

見本

平成22年2月15日

磯辺第〇〇学校保護者の皆様

磯辺地区学校適正配置地元代表協議会
会長 吉岡 靖之

「学校適正配置（小・中学校の統合等）」についてのアンケート調査のお願い

余寒の候、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

現在千葉市では、多くの小・中学校で小規模校化が進み、小学校で約4割、中学校で約5割が12学級未満の小規模校です。一方、宅地開発により大規模校化が進んでいる地域も一部にあり、教育環境の不均衡が生じています。学校規模の適正化を図り、良好な教育環境を整え、教育の質の向上を図ることは急務の課題となっています。

そのような中、磯辺第一中学校区・磯辺第二中学校区では、平成20年2月から「磯辺地区学校適正配置地元代表協議会」（以下、「協議会」という）を設置し、学校適正配置（小・中学校の統合等）について、子どもたちの教育環境をいかにすべきかとの視点で、これまで約2年間にわたり、真摯な協議を重ねてまいりました。

裏面の資料に示したとおり、磯辺地区周辺の小・中学校のほとんどは、現状及び将来にわたって12学級未満の小規模校です。「協議会」では、小規模校を適正規模校とすることにより、子どもたちにとって何が良くなるかについて、先ず議論し、次のとおり、**子どもたちの教育環境をより充実することができる**との結論に至りました。

- 学年当たりの学級数が増えることで、クラス換えが可能となり、多様な人間関係の中で、社会性や向上心を育むことができる。
- 学年に複数の担任を配置することにより、異なる教員の目で子どもたちを多面的に把握したり指導したりすることができる。また、13学級以上の小学校には音楽などの「専科教員」を配置し、より専門的な指導を行うことができる。
- 大きな集団での学習活動や小グループでの学習活動など、多様な学習形態に対応できる。
- 中学校では、各教科に複数の教員を配置できるようになり、学習指導をより充実させることができる。また、部活動を活性化することができる。

なお、「**学校の規模を適正にするということは、学校当たりの学級数を適正な数（12学級以上24学級以下）にすることであり、学級当たりの人数を増やすことではない**」ことも確認され、千葉市では、少人数加配教員を配置して少人数指導を推進していることや統合に伴う非常勤教員等の配置を行うことも、了解されております。

このことを踏まえ、先般（平成22年1月25日）開催した第11回「協議会」では、「統合校をいつ・どの場所に設置するか」や「小学校・中学校のどちらを先に統合するのか（あるいは同時に統合するのか）」といった問題は、先の議論とし、この地区の小・中学校の統合が必要かどうかテーマをしぼって協議した結果、「**磯辺地区の小・中学校の現状及び将来像を見据え、磯辺地区全体という広い視野に立つと、小・中学校の統合はともに必要である**」との理解が得られました。

見本

これは、これまで各保護者会の代表者が「協議会」の協議状況を各団体の構成員にお知らせするとともに、独自にアンケート調査や意見交換会等を実施し、保護者の皆様の意見を吸い上げてきた成果であります。協議会としては、あらためて統一したアンケート調査を作成し、このことを各小・中学校の保護者に対してお知らせして確認することといたしました。

つきましては、**下記の要領**で調査を行いますので、本地区の子どもたちにとってよりよい方向性が見出せるよう、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

記

1 調査用紙の提出期限

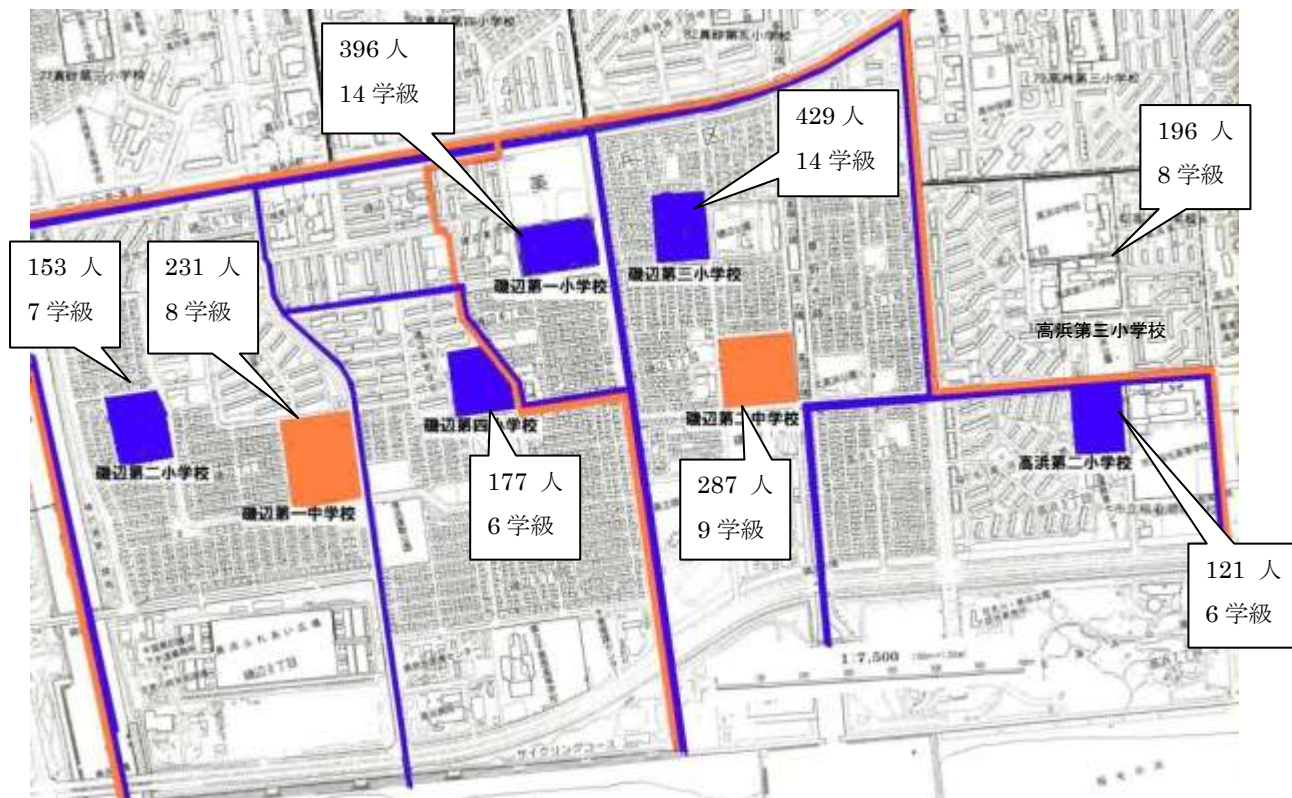
平成22年2月19日（金）まで

調査用紙に回答のうえ、お子様を通じて担任の先生にお渡しください。

2 調査用紙提出上の留意点

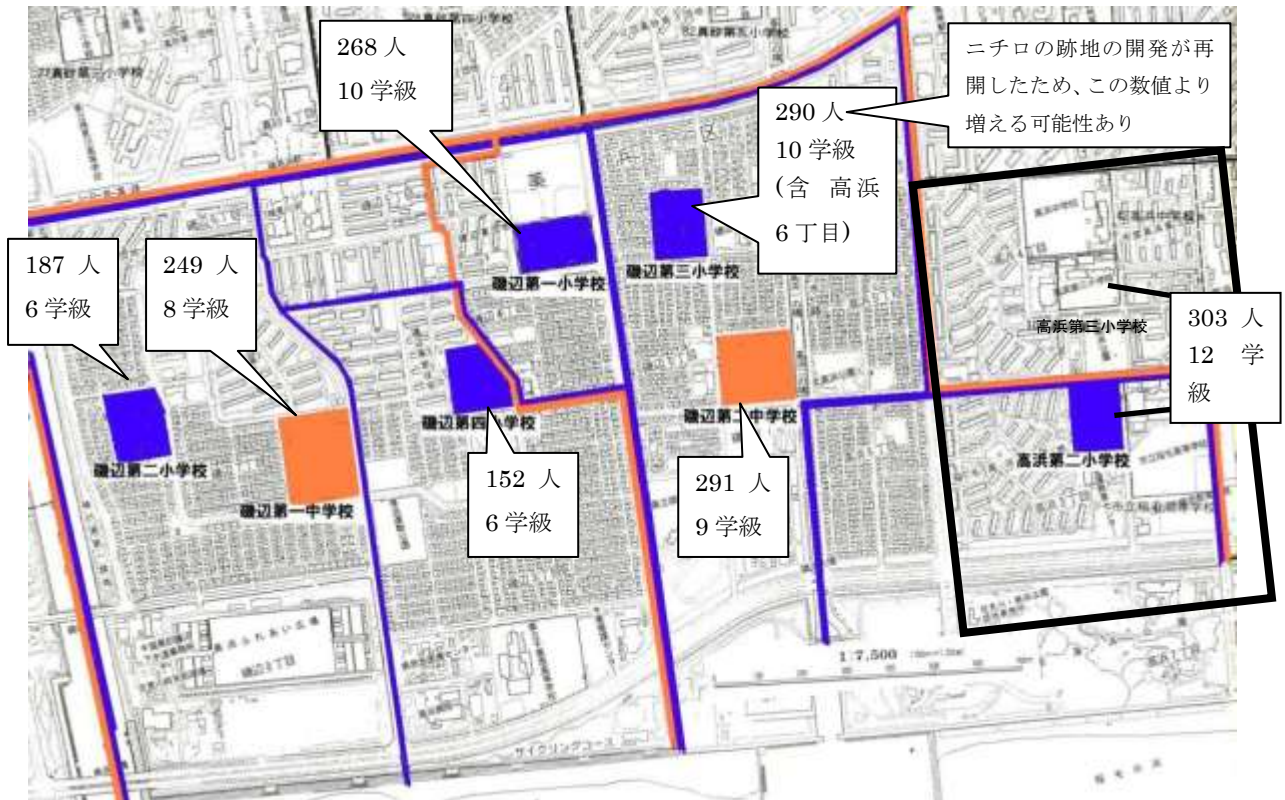
この調査は1世帯1枚となりますので、**複数のお子様がいる場合は、下の学年の担任の先生に提出してください。**

資料1 磯辺地区周辺の小・中学校の規模【平成21年度（実数）】



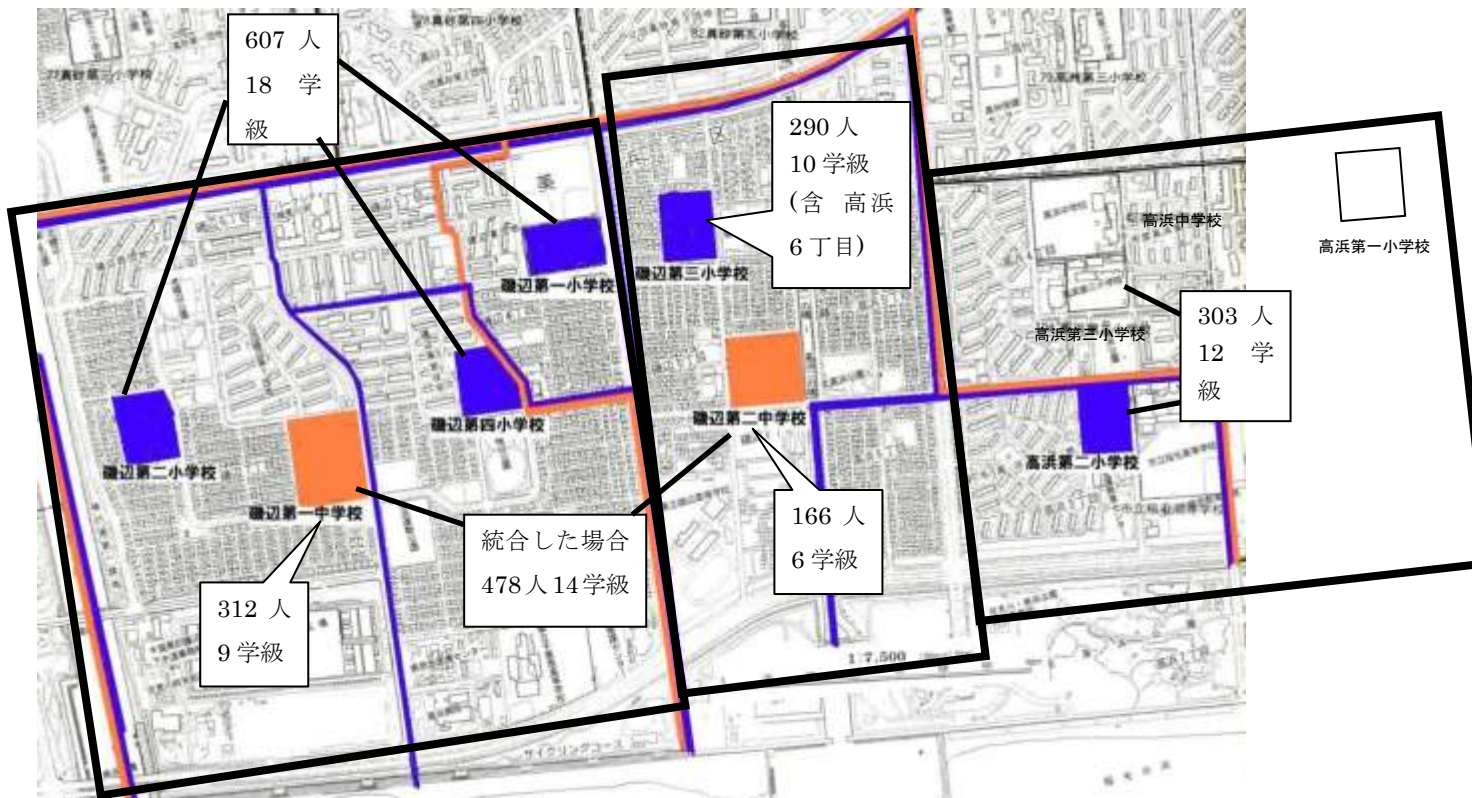
見本

資料2 統合が行われない場合の磯辺地区周辺の小・中学校の規模 【平成27年度（推計値）】



※高洲・高浜地区の協議会において、高浜第二小と高浜第三小を統合し、新設校として開校することが合意されている。（なお、高浜6丁目自治会からは、統合の際には磯辺第三小の学区に変更する旨の希望が出ている。）

資料3 中学校の統合を行わないまま現在のたたき台となっている小学校の統合を行い、磯辺第一小区をすべて磯辺第一中区に変更した場合 【平成27年度（推計値）】



※高浜第二小と高浜第三小とを統合し、高浜3丁目が高浜中学校区となった場合を想定。（ただし、高浜3丁目の生徒は、磯辺第二中への通学も希望により認められる。）

見本

アンケート調査用紙

※この調査用紙のみを担当の先生に提出してください。【締め切り2月19日（金）】

- 1 お子様の通学している学校名と学年を教えてください。

磯辺第〇〇学校 _____ 年、 _____ 年、 _____ 年

- 2 磯辺地区学校適正配置地元代表協議会では、「磯辺地区の小・中学校の現状及び将来像を見据え、磯辺地区全体という広い視野に立つと、小・中学校の統合はともに必要である」との理解が得られましたが、このことについて、以下にお答えください。（なお、統合時期・場所等については未定です。）

問1 「この地区の小学校の統合が必要である」ということについてどう思いますか。

ア 賛成である。

イ 「協議会」の意向を尊重したい。

ウ 反対である。

問2 「この地区の中学校の統合が必要である」ということについてどう思いますか。

ア 賛成である。

イ 「協議会」の意向を尊重したい。

ウ 反対である。

- 3 その他意見等があればお書きください。